

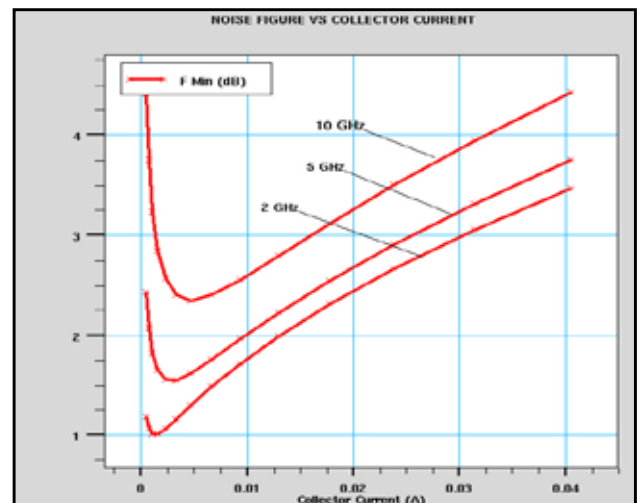
TonyPlot

1次元/2次元インタラクティブ・ビジュアライゼーション・ツール

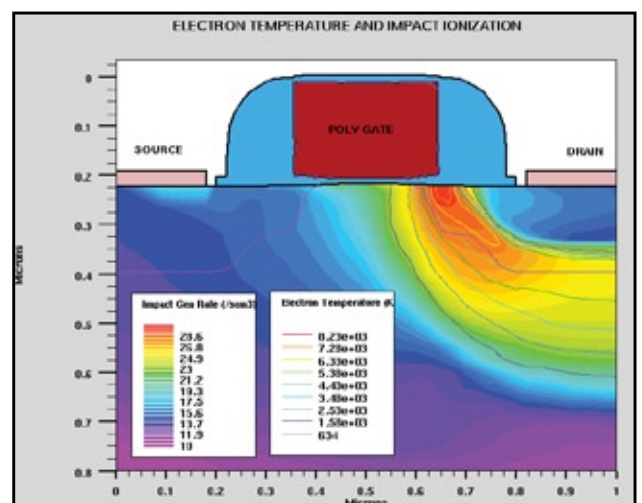
TonyPlot は、シルバコの TCAD シミュレータによって生成された TCAD 1次元 / 2次元構造を視覚化するために設計された強力なツールです。TonyPlot には、パン、ズーム、表示、コメント追加機能、多重プロットなど視覚化およびグラフィック機能が備えられています。また、HP4154 エミュレーション、2次元構造からの1次元カットライン、ベクトル流を示すマーカ・アニメーション、ログまたは1次元データファイルの統合、完全にカスタマイズ可能な TCAD 固有のカラーやスタイルなど数多くの TCAD 視覚化機能が組み込まれています。

特徴

- TCAD の視覚化用に開発された柔軟性の高いグラフィック解析ツールにより、プロセスおよびデバイス設計における迅速なプロトタイプ作成や開発を支援。
- シルバコのすべての TCAD 製品で共通して使用できるビジュアライゼーション・ツール。
- 1次元 x-y データ、2次元等高線データ、2次元メッシュ・データ、スミス・チャート、極座標表示を含む1次元/2次元の一般的なデータ表示をサポートするプロット機能。
- レポートまたは第3者ツールで使用するための標準的なフォーマットでデータをエクスポート可能。jpg、png、bmp、Spice Raw ファイル、CSV フォーマット対応。
- 柔軟なラベル機能によりプロットにコメントが加えられ、レポートやプレゼンテーション用の重要な図表を作成可能。
- ほとんどのプリンタ形式でハードコピーを出力可能。
- プロブ、ルーラー、その他の測定ツールを統合することにより、1次元および2次元構造の詳細な解析が可能。
- オーバーレイにより複数のプロットを容易に比較可能。
- 1次元ログファイルをオーバーレイすることにより、どのようにプロセス条件が電気特性に影響を及ぼすかを視覚化可能。
- Movie モードにより一連のプロットを動画化し、静止画では得られないデバイスの特性を視覚化。
- 動画化されたマーカによりデバイス内のベクトル量を即時に視覚化可能。



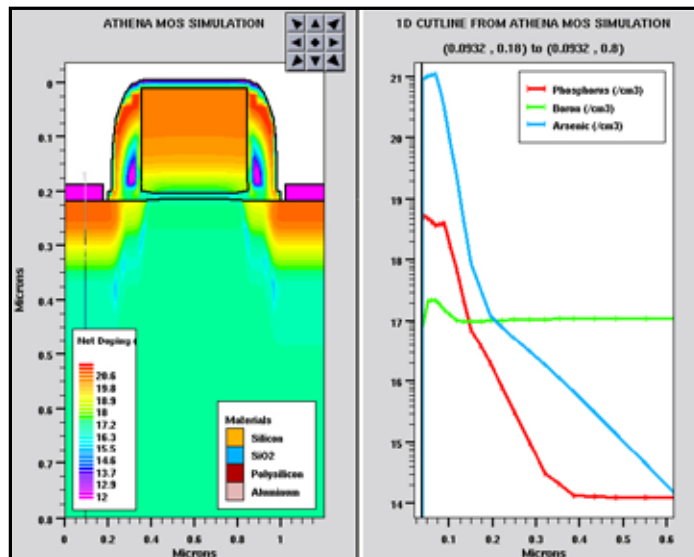
TonyPlot により図形をオーバーレイすることができ、この例では、2GHz、5GHz、10GHz の3つの周波数で比較しています。



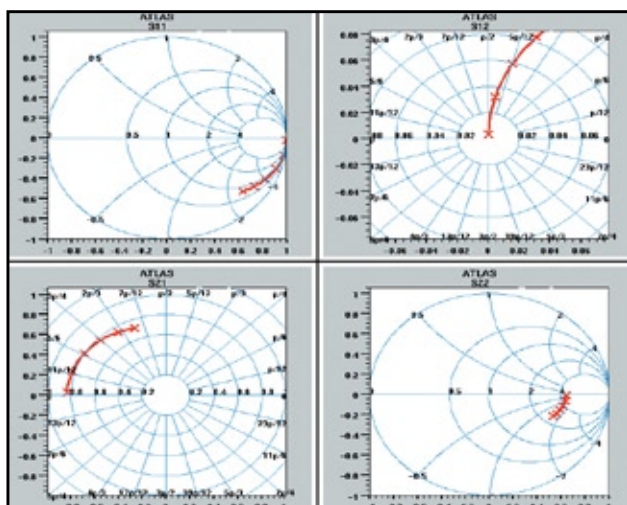
TonyPlot では、2次元ストラクチャ・ファイルにおける任意のデータのコンター図をプロットできます。

SILVACO

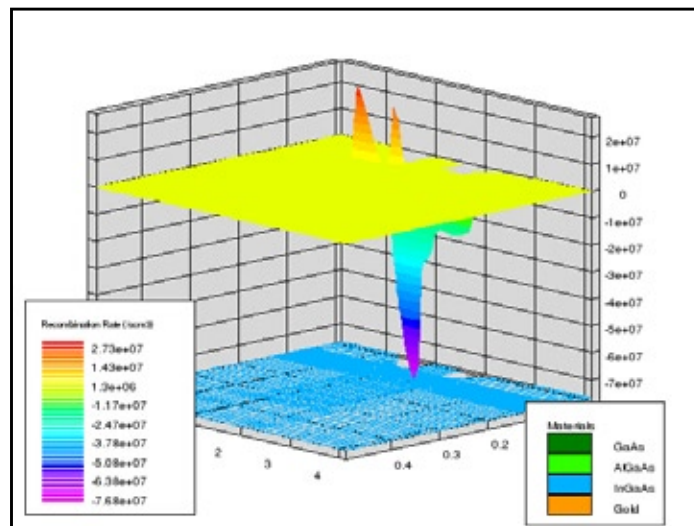
- ・ カットライン・ツールにより 2次元構造から 1次元スライスを生成可能。また、1つの構造において複数のスライスを生成するためのスライス自動化が可能。
- ・ 関数 / マクロ・エディタにより複雑な関数およびマクロを定義することができ、通常の 1次元物理量として視覚化可能。また、この機能により OLED デバイスの M-Plot を計算可能。
- ・ 擬似 3Dモードにより多次元データの視覚化が可能。
- ・ カラー、材料、凡例、ツールバー、ショートカットなどを完全にカスタマイズ可能。
- ・ Virtual Wafer Fab アプリケーションと共に使用する場合、Production モードにより歩留まりの解析やキャリブレーションのための強力なツールを使用可能。



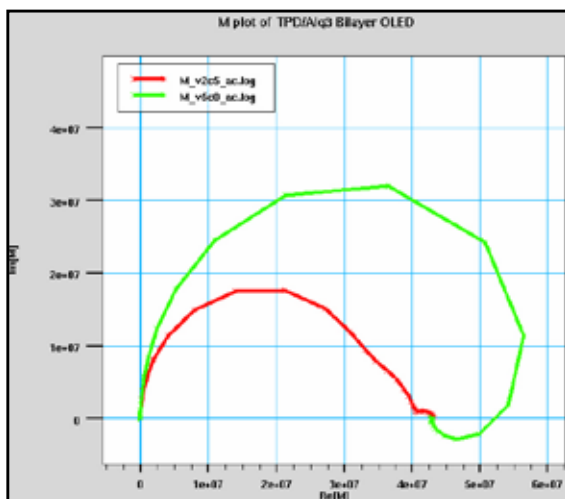
TonyPlot の 1次元カットライン機能は、2次元プロット上で指定されたラインから 1次元カットライン・プロットを生成します。



TonyPlot には、Sパラメータ解析用のスミス・チャートおよび極座標表示が含まれています。



擬似 3D モードにより 2次元構造の多次元物理量を視覚化できます。



TonyPlot関数評価機能を使用して Mプロットを完成させ表示できます。この例では、Mプロットは OLED 構造用に生成されています。

SILVACO

株式会社 シルバコ・ジャパン
www.silvaco.co.jp

お問い合わせ : info@silvaco.co.jp

本社

〒244-0801
神奈川県横浜市戸塚区品濃町549-2
三宅ビル4F
TEL : 045-820-3000 FAX : 045-820-3005

京都サポートセンター

〒604-8152
京都府京都市中京区烏丸通 蛸薬師下ル 手洗水町651-1
第14長谷ビル 9F
TEL : 075-229-8207 FAX : 075-229-8208